



CFシリーズ  
ハイビジョン対応SDプレーヤー

## 取扱説明書

---

10.1インチワイド



**CF-100H**

13.3インチワイド



**CF-133A**

## もくじ

はじめに	1
注意	2・3
外形図	4
ワイヤレスリモコン	5
SET UPモード	6
再生	7・8・9・10
スライドショー・音楽・動画の設定	11・12・13・14
タイマーの設定	15・16
USBコピー	17
トラブルシューティング	18
スペック	19
再生可能フォーマット	20
不可視ファイルの除去	21・22・23

## はじめに

本製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にお使いください。  
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。  
梱包箱から取り出したら、次の同梱品がそろっているか確認してください。

### 同梱品を確認する

- 本体×1台
- リモコン×1個
- ACアダプター×1個
- 取扱説明書×1冊



## 下記の注意事項を守らないと 火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

### 分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。内部点検や修理はお買い上げ店またはアイテムの相談窓口にご依頼ください。

### 内部に水や異物(金属物や燃えやすい物など)を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、お買い上げ店またはアイテムの相談窓口にご相談ください。

### 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・製品と壁や棚の間にはさみ込んだりしない。
- ・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具に近づけない。加熱しない。
- ・電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイテムの相談窓口へ交換をご依頼ください。

### 機器本体や付属品は、幼児の手の届かない場所におく

内部に手を入れると、挟まれてけがをしたり、温度の高い部分にさわってやけどをすることがあります。また、本体小物部品、電源の保護シート、“CFカード・SDカード”などのメモリーカードを飲み込む恐れがあります。幼児の手の届かない場所に置き、お子様が触らぬよう、ご注意ください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

### 付属の AC アダプター以外は使用しない

故障・火災や感電の原因となることがあります。

### ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、使用しないでください。感電の原因になることがあります。

### 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所では使わない

火災や感電の原因となります。とくに風呂場では絶対に使用しないでください。

### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。

### コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続、配置してください。

### 通電中の本機やAC アダプターに長時間触れない

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

### 移動させるとき、長時間使用しないときは電源プラグを抜く

長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。差し込んだままにしていると火災の原因となることがあります。

### 本機やAC アダプターを布や布団などでおおった状態で使用しない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

### 分解しないでください

機構部品により、けがの原因となることがあります。また、高温になった部品にさわると、火傷の原因となることがあります。ケースが破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。

### 本体の上に乗らない、重いものを載せない

落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

### 液晶画面に衝撃を与えない

液晶画面に強い衝撃を与えると割れて、怪我の原因となることがあります。

### お手入れの際は、電源プラグを抜く

電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

### コネクタはきちんと接続する

- ・コネクタの内部に金属片を入れないでください。ピンとピンがショート(短絡)して、火災や故障の原因となることがあります。
- ・コネクタはまっすぐに差し込んで接続してください。斜めに差し込むと、ピンとピンがショートして、火災や故障の原因となることがあります。



**注意**

**下記の注意事項を守らないと  
火災・感電により死亡や大けがの原因となります。**

---

#### 電源コードや接続ケーブルをACアダプターに巻き付けない

断線や故障の原因となることがあります。

---

#### 雷が鳴り出したら、本機や電源プラグには触れない

本機や電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

---

#### デバイスの取り付け、または取りはずすときは本体を持つ

メモリーカード、コネクタなどを本機に取り付けたり、取りはずすときは、本体に手を添えて行ってください。本機が落ちると、けがの原因となることがあります。

---

#### お手入れの仕方

薄い中性洗剤を含ませた柔らかい布を使用してください。乾いた布を使用すると、画面が傷つくことがあります。濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や画面の損傷を招くため使用しないでください。

---

#### 制限事項

本製品はコンピュータには接続することはできません。  
本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、すべての環境での動作を保証するものではありません。  
本製品を使用することにより生じた直後、間接の被害、データの消失等について弊社は一切その責任を負いません。  
本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、またこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切責任を負いません。

---

#### その他のお知らせ

本書の内容に関しましては、予告なしに変更する場合があります。  
本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万が一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。  
本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。  
本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。  
本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

---

#### 再生ファイルについて

本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではありません。ビットレートの高い動画ファイルの再生につきましてはメディアからの転送速度に依存します。  
動画ファイルのビットレートに対し、低速なメディアを利用された場合、コマ落ちや、音声の途切れなどが発生する場合があります。ただし、メディアのメーカーやモデルにより、必ずしもこの通り動作しない場合もあります。

---

#### リモコンの注意

リモコンは、液体のかかる場所や、熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。  
リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換してください。  
電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、取り外してください。  
放置したままにしておきますと液漏れの原因となります。  
電池を正しく装着しないと故障の原因となります。

---

#### 再生ファイル形式

MPEG 1、MPEG 2、MP4、M2TS が再生可能です。  
音声は MP3、AC3、AAC などが再生可能です。

---

#### メモリーカードの容量は 2GB ～ 32GB(HC) まで

ただしメディアメーカー及びメディアによって再生できない場合があります。  
メモリーカードのフォーマットは「ファイルシステム」フォーマット形式は「FAT32」を選んで行ってください。

---

#### ファイル名

ファイル名は、英数カナ半角で28文字までです。漢字、ひらがな文字では使用できません。

---

#### 認証機能付きUSBメモリ

指紋認証機能付きUSBメモリ、パスワード認証機能付きUSBメモリは使用できません。

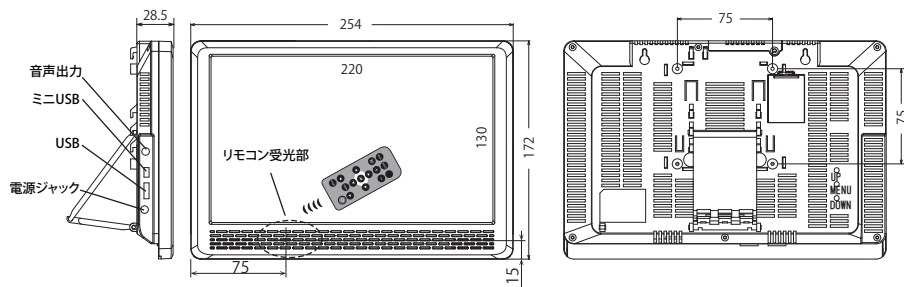
---

#### パソコンのウイルス

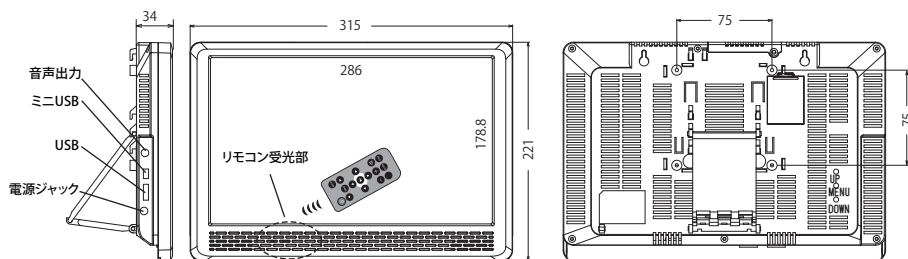
ウイルスに感染してしまったパソコンからコンテンツファイルのSDカード・USBメモリのコピーを行うと本体が故障の原因となることがあります。ご使用のパソコンは必ず、ウイルス対策ソフトで、感染しないようにしてください。

# 外形図

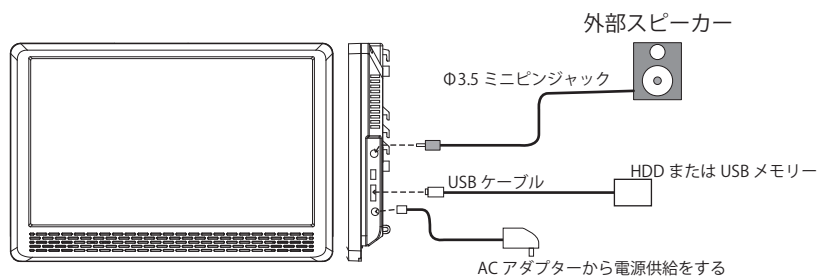
CF-100H



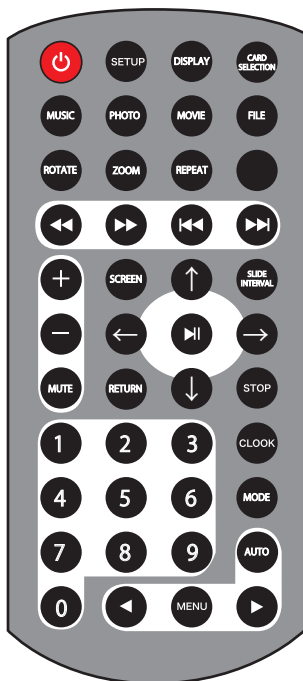
CF-133A



外部機器との接続



# ワイヤレスリモコン



**MODE** 使用しないで下さい

**AUTO** 未使用

● 使用しないで下さい

**REPEAT** 未使用

▶ 未使用

◀ 未使用

**MENU** 未使用

**POWER** 電源ON/OFFボタン

**SETUP** 各種設定及び、  
タイマー設定を行います

**DISPLAY** ファンクション設定

**CARD SELECTION** 再生メディアの選択

**MUSIC** 音楽再生画面に移動

**PHOTO** 静止画再生画面に移動

**MOVIE** 動画再生画面に移動

**FILE** ファイルマネージャーに移動

**ROTATE** 静止画の回転 (電源を切ると保持されません)  
(0° /90° /270° : スライドショーで次の画像に移ると0°に戻る)

**ZOOM** 静止画の拡大 (電源を切ると保持されません)  
(×2/×4/×8/×16: スライドショーで次の画像に移ると×1に戻る)

**SCREEN** 動画再生の画面比率の変更  
(full screen full/ video full screen/default/4:3/16:9/fit view)

**SLIDE INTERVAL** スライドショー切替時間の変更  
(1/3/5/7/10/15 秒)

◀◀ 早戻し  
(×2/×4/×8/×16/×32)

▶▶ 早送り  
(×2/×4/×8/×16/×32)

◀◀ 前のファイルに移動

▶▶ 次のファイルに移動

⊕ 音量を上げます

⊖ 音量を下げます

**MUTE** MUTE 音声を一時中断します  
もう一度押すと、MUTE解除されます

**RETURN** 前の画面に戻ります

**STOP** 現在選択しているモードを停止します  
各モードの戻るボタンになります

**CLOOK** 日付と時刻の表示

↑ カーソルを上移動、  
数値の拡大

↓ カーソルを下移動、  
数値の縮小

← カーソルを左移動、  
前設定値に移動

→ カーソルを右移動、  
次設定値に移動

▶|| PLAY/PAUSE  
再生/一時停止します。  
操作の決定

# SET UPモード

多彩な動作を設定できます。この項では、POP用途として必要な部分について抽出して説明してあります。詳細を記載していない部分においてご質問等ありましたら、アイテム相談窓口までお問合せください。

## デフォルト (初期化)

デフォルト (初期化) は、下記の通りです。

language	Chinese	Trad Chinese	english
<b>System Play mode</b>			
Play Mode1	ALL リピート再生		
Play Mode2	①1 番目のコンテンツをリピート再生 ②数字ボタンを押すと、その順番のコンテンツが再生。 再生が終了すると 1 番目のコンテンツを連続再生。	選択したコンテンツが再生中でも切り換えが可能 0～9 までのボタンで選択が可能	
Play Mode3	①1 番目のコンテンツをリピート再生 ②数字ボタンを押すと、その順番のコンテンツが再生。 終了すると 1 番目のコンテンツを連続再生。	選択したコンテンツが再生中は切り換えが不可 0～9 までのボタンで選択が可能	
Play Mode4	Play Mode 2 と同じ動作	999 まで選択	
Play Mode5	Play Mode 4 と同じ動作	999 まで選択	
Play Mode6	奇数ボタンを押すと次のコンテンツに移動 偶数ボタンを押すと前のコンテンツに移動		
Play Mode7	リピートワン再生 (File name: 半角英数 3 文字)	10 個から選択が可能	
Play Mode8	Play Mode 7 と同じ動作	999 個から選択が可能	
Play Mode9	ランダムリピート再生		

## RTC TIMER SETUP PAGE

時刻と日付の設定を行います。

### Power Config

タイマーの設定を行います。

### Keystone

### software version

ファームウェアのバージョンを表示します。

### restore default

工場設定に戻します。

塗りつぶしが出荷時の設定になっています。

※   キーを使ってカーソルを各設定に合せ、  キーで設定値を選択し、 キーで確定させます。

# 再生

## コンテンツファイルをSDカードへコピー

2GB 以上の SD カードを用意してください。

2GB より少ない SD カードの場合の ⚠ マークが表示され、再生しない事があります。

本機で再生可能なフォーマットは下記の通りです。

※コンテンツファイルを制作する際は、市販の編集ソフトなどを使い、下記コンテンツファイル形式で制作してください。

### ◎ コンテンツファイル形式

■ 写真ファイル：JPG<最大解像度 10240×6000(CF-100H)、12800×8000(CF-133A)>  
BMP,GIF,PING

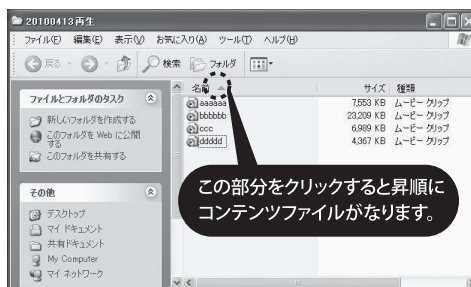
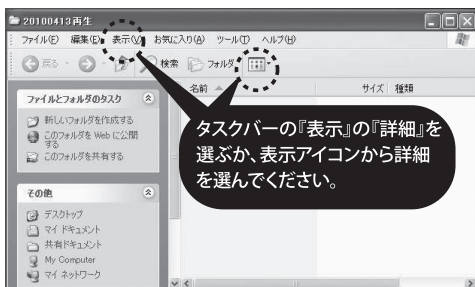
■ 音楽ファイル：MP3,WMA,AAC,AC3

■ 動画ファイル：mpeg1/mpeg2/mp4

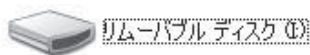
(再生形式、ビットレートは再生フォーマットを参照のこと)

※ファイル名は、英数半角で28文字までです。漢字・ひらがな文字では使用できません。

<例> yukaro aerudake



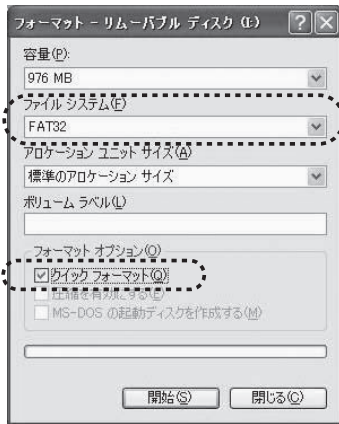
- ① 新フォルダを製作し、フォルダ名をつけてください。
- ② 再生させたいコンテンツファイルを新フォルダ内に入れてください。



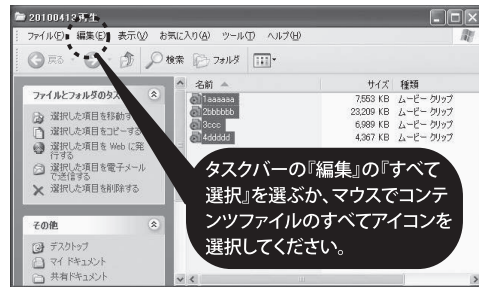
- ③ コンテンツファイルの入っていないSDカードをフォーマットする。SDカードリーダーにSDカードをセット。『マイコンピュータ』を開いて、SDカードのアイコンをマウスで右クリック。フォーマットを選びます。



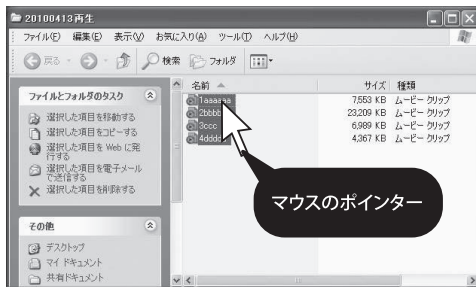
# 再生



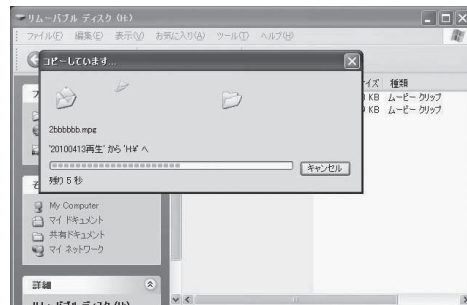
- ④『ファイルシステム』を『FAT32』に選択、『クイックフォーマット』にチェックを入れて『開始』してください。終了したら、SDカードのアイコンフォルダをクリックしてオープンしてください。



- ⑤新フォルダのタスクバーの『編集』の『すべて選択』を選ぶか、マウスを使って、すべてのコンテンツファイルをクリック選択してください。選択されるとコンテンツファイルの文字が反転します。



- ⑥右クリック『コピー』を選びます。もしくは、ファイル名のアイコンにポインターをのせたままクリック、SDカードのフォルダ内にドラッグ&ドロップします。



- ⑦SDのフォルダ内でマウスを右クリックし『貼り付け』を選択してください。もしくは、⑦からSDカード内にドラッグ&ドロップするとコピーが開始します。

- ⑧SDカードを本体にセットします。ACアダプターを本体に接続し、電源ONすると、SDカード内のコンテンツファイルを『LOADING...』します。

- ⑨2～3秒するとコンテンツファイルが繰り返し再生します。

※コンテンツファイルは数字、アルファベットの順番で再生されます。  
異なる拡張子が入っているときはmp4→m2ts→mpgの順に再生がされます。

# 再生

ACアダプターを装置に接続します。ローディングします。(図1)  
(SDカードまたはUSBメモリー、HDDが挿入(接続)されている場合はコンテンツが自動再生されます)



(図1)

## 再生メモリーカードの選択



(図2)

リモコンの **CARD SELECTION** ボタンを押します。  
図2が表示されますので **↓** **↑** で再生させるメディアを選択し **▶||** で決定します。

## 再生コンテンツの選択

SDまたはUSBメモリーに写真、音楽、ムービーファイルが入っている場合にはムービーファイルが初めに再生します。

もし写真、音楽を再生するときには図3のmusic、photoアイコンをリモコンで選択します。

任意のコンテンツを再生するときには、explorerを選択します。

ファイルマネージャーが表示されますので任意のコンテンツ選びます。



(図3)



# 再生

## 再生しないとき

⚠ マークが表示され、再生しない事があります。

SD カードの認識に失敗したときや、再生出来ないファイルがあると表示されますので、以下の原因が考えられます。

- ①SD カードがフォーマットされていない。
- ②2GB より少ない SD カードを使用している。
- ③SD カードの故障。
- ④静止画のサイズが 300M ピクセルを超えているとき。(JPEG のとき)

# スライドショー・音楽・動画の設定

## スライドショーの設定

写真などをスライドショー再生します。

音楽ファイルが入っている時は BGM が流れます。

**DISPLAY** を押します。ファンクションが表示されます。

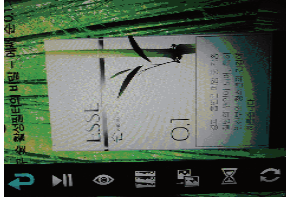




図 4

 を選択するとスライドショー効果を選択出来ます。

random-switch、fade in fade out、persian blinds H、persian blinds V、slide up、slide down、slide left、slide right、stretch up、stretch down、stretch left、stretch right、mosaic、zoom in、zoom out、default

※1枚の静止画を切り替えなく再生させるときは default を選択します。



 を選択すると切り替え時間を選択出来ます (1s/3s/7s/10s/15s)。

 を選択すると画像の移行の順番を変更出来ます。


(seq next: 次の画像、seq pre: 前の画像、random\_switch: ランダム)

### 設定方法

 を押し設定を選択します。(スライドショー効果の種類やスライド時間など)

 を押しファンクション表示の画面に戻ります。 を押すとファイル一覧が表示されます。

その後、本体の電源を入れ直すと新しい設定で再生が開始されます。

 を選択するとメディアに入っている画像がサムネイル表示されます。


 を選択すると画像の拡大・縮小・回転などが出来ます。

 を選択するとファイル一覧が表示されます。**DISPLAY** を再び押すと  が表示されファイルの一覧表示を A→Z または Z→A に変更出来ます。

# スライドショー・音楽・動画の設定

## スライドショーの設定

SD カードに入っている写真を 1 枚だけ連続再生させる時

- ①SD カードに 1 枚だけ静止画データを入れて本体を起動させます。
- ②再生中に **DISPLAY** を押します。ファンクションが ③ **→** で  に移動します。(写真 2) 表示されます。(写真 1)

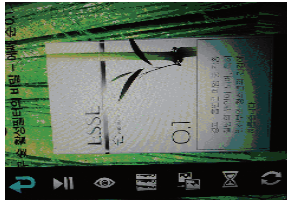


写真 1

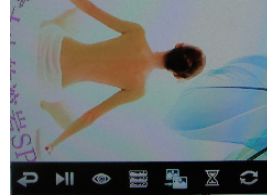


写真 2

- ④ **▶|** を押すとスライドショー効果の一覧が表示されます。(写真 3)
- ⑤ **↑** **↓** で default に移動します。(写真 4)

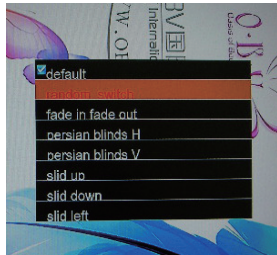


写真 3

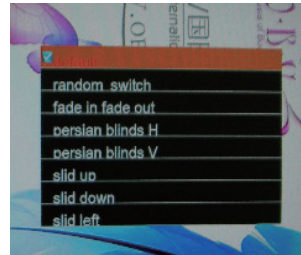


写真 4

- ⑥ **▶|** を押し設定を選択します。
- ⑦ **RETURN** を押すとファンクション表示の画面に戻ります。(写真 2)
- ⑧ **←** を押して **←** に移動させ **▶|** を押すとファイル一覧が表示されます。(写真 5)

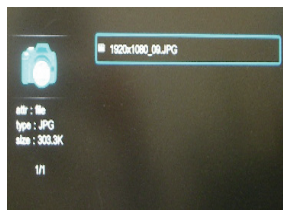


写真 5

- ⑨ **▶|** を押すと静止画が再生します。

その後、本体の電源を入れ直しても写真が 1 枚だけ連続再生されます。

# スライドショー・音楽・動画の設定

## 音楽の設定

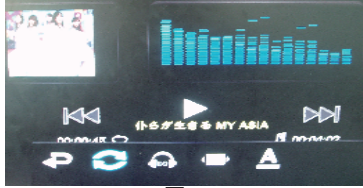


図 5

- 🔄 リピート再生 (電源を切ると rotate all になります)
    - only once: 再生中のコンテンツを 1 回だけ再生
    - rotate one: 再生中のコンテンツのみを連続再生 (ラストメモリーなし)
    - rotate all: メディアに入っている全コンテンツを連続再生
    - sequence: メディアに入っている全コンテンツを 1 回だけ再生
    - random: ランダム再生
  - 🎧 イコライザー (設定を変えても変化しません)
    - nature/DBB/pop/rock/classic/jazz/vocal/dance/soft
  - 📊 Spectrum/Lyric
  - Ⓐ サブタイトルの文字色の変更: blue/red/yellow/green/orange
- ⏪ を押しファンクションから戻ります。

# スライドショー・音楽・動画の設定

## 動画の設定

リピートモードの設定

SETUP モード→System Play mode から設定を行います。


Play Mode1:All Repeat


Play Mode7: シングルリピート




 再生トラック No.:Track1

 サブタイトル表示 :No Subtitles

 サブタイトル言語 :chinese

 サブタイトル文字色 : White/Red/blue/yellow/Green

 サブタイトル文字サイズ :Small Subti

 画面表示の選択

( 現在再生されているコンテンツのみに反映されます。電源を切ったり、**STOP** ボタンで停止させると設定は保持されません保持させる時は **SCREEN** キーから行って下さい )


video full screen 使用しない

screen full screen ワイド表示

default オリジナルのサイズで表示

4:3 4:3 比率で表示

16:9 16:9 比率で表示

 リピート再生 ( 電源を切ると rotate all となります rotate one の設定を保持したいときは System Play mode で選択してください )

only once: 再生中のコンテンツファイルを 1 回だけ再生

rotate one: 再生中のコンテンツファイルのみを連続再生 ( ラストメモリーなし )

rotate all: メディアに入っている全コンテンツファイルを連続再生

sequence: メディアに入っている全コンテンツファイルを 1 回だけ再生

 音声出力 ( 使用不可 )

Play mode7 でシングルリピートをするときは、ファイル名を半角の英数 3 文字以内にしておいて下さい。

**STOP** ボタンを押して再生ファイルの一覧を表示させます。

**▲ ▼** ボタンで再生させるファイルを選択し **▶** ボタンで決定します。

# タイマーの設定

## RTC TIMER SETUP の設定

Auto Power とはタイマー設定の事です。お店の営業時間に合わせタイマー設定を行いますと、お店のスタッフが電源のオン・オフの作業を行わなくても自動でモニターの電源がオンになり、ファイルが再生されます。

そして自動で設定した時刻にモニターの電源をオフにします。

時刻の設定をします。

- ① リモコンの **SETUP** キーを押します。
- ② **↓** キーで RTC TIMER SETUP PAGE までカーソルを移動させ **▶** キーを押します。

下図の様な表示がされます。

RTC TIMER SETUP PAGE		
2012	01	01
Year	Month	Day
01	01	
Hours	Minutes	
<input checked="" type="checkbox"/> Confirm	<input type="checkbox"/> Cancel	

PLEASE SET SYSTEM TIME

- ③ **←** **→** キーを押してカーソルを移動させます。
- ④ **↑** **↓** キーを押して日付と時計を合わせます。
- ⑤ **←** **→** キーを押してカーソルを **✔ Confirm** に合わせ **▶** キーを押して決定します。



# タイマーの設定

## Power Config の設定

次にタイマー設定をします。

- ① **↓** キーで Power config までカーソルを移動させ **▶** キーを押します。  
下図の様な表示がされます。

AUTO POWER SETUP PAGE

<input checked="" type="checkbox"/>	Power Config1	on	08:00	off	20:00
<input type="checkbox"/>	Power Config2	on	00:00	off	00:00
<input type="checkbox"/>	Power Config3	on	00:00	off	00:00
<input type="checkbox"/>	Power Config4	on	00:00	off	00:00

Workday:

Confirm  Cancel

PLEASE SET CONFIG ON/OFF

- ② **↑** **↓** キーを押してカーソルを移動させ **▶** キーを押して使用するタイマーの  
**×** マークを **✓** に変更します。
- ③ **←** **→** キーを押してカーソルを移動させ、**↑** **↓** キーで on/off 時間を設定します。
- ④ **←** **→** キーでカーソルを先頭に返し、**↓** キーで workday に移動します。  
**→** を押しタイマーを動作させる条件を下記の中から選択します。
- Everyday : 毎日
  - Everyday except weekend : 土を除く毎日
  - Everyday expect Sunday : 日曜を除く毎日
- ⑤ **↓** キーを押して **✓** Comfirm にカーソルを移動させ **▶** キーを押して決定します。

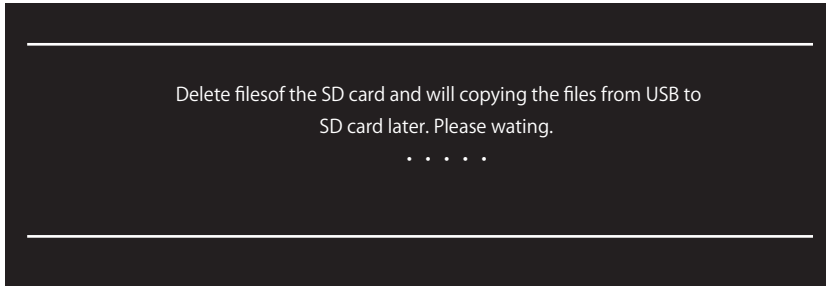
※タイマー設定を行っても設定直後および電源を入れ直したときは自動オフ時間まで再生し続けます。  
上記の設定では自動オフの時間 (20:00) になると本体がシャットダウンします。  
その後、翌日の 8:00 に本体が起動してファイルが再生されます。

※本体から AC アダプターを抜いて 3 日以上経過すると、現在時刻がくるってしまいます。  
3 日以上電源断の状態が続いた場合には、必ず時計設定を確認して再設定してください。

# USBコピー

## USBコピー方法

- ①本体の電源を切ります。(ACアダプターを取り外す)
- ②USBメモリとSDを挿入します。
- ③本体の電源を入れます。(ACアダプターを接続する)
- ④下記のように画面に表示されコピーが開始します。



- ⑤コピーが完了したら黒画面になります。
- ⑥本体からUSBメモリを取り外します。

# トラブルシューティング



理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋を開けたりすると、保証の対象外となりますのでお気をつけください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認してください。

下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問合せください

問題	チェック項目	対処方法
映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電源は正しく接続されていますか？</li> <li>■ ACアダプターのプラグが、きちんとコンセントに接続されていますか？</li> <li>■ ACアダプターのコネクタが、本体にきちんと挿入されていますか？</li> <li>■ 本体の電源スイッチが、“オン”になっていますか？</li> <li>■ SDカードがきちんと挿入されていますか？</li> <li>■ 対応ファイル形式ですか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本体の電源を一度“オフ”にし、メモリーカードを入れ直して、本体の電源を“オン”にして接続し直してください。</li> <li>■ ACアダプターのプラグをきちんと差し込んでください。</li> <li>■ ACアダプターのコネクタをきちんと奥まで差し込んでください。</li> <li>■ SDカードをカチッと音がするまで差し込んでください。</li> <li>■ 20ページ参照ください。</li> </ul>
音声再生されない (音が出ない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ リモコンによるボリュームが“0”になっていませんか？</li> <li>■ 対応ファイル形式ですか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ リモコン音量キーでボリュームを調整してください。</li> <li>■ 本体のスピーカー故障の場合があります。</li> <li>■ 20ページ参照ください。</li> </ul>
リモコンが正しく動作しません	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ バッテリーがありますか？</li> <li>■ バッテリーが正しく装着されていますか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 他のバッテリーで確認してください。(CR2025)</li> <li>■ バッテリーを取り出して、乾いた布などで良く拭いてから、再度バッテリーを装着してください。</li> <li>■ リモコンの赤外線発射部分を本体受光部に向けて操作してください。</li> <li>■ 本体の受光部側に問題がある場合があります。</li> </ul>
SDカード内のファイルを再生・表示することが出来ません	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 対応ファイル形式ですか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 20ページ参照ください。</li> <li>■ SDカードのフォーマットを行ってください。(P 8 の④参照)その後、再度コンテンツファイルをコピーして本体にSDカードを挿入してください。</li> </ul>
電源ONしてもすぐに切れる		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ タイマー設定及び、時間設定を確認してください。</li> </ul>

# スペック

型名	10.1インチワイドSDプレーヤー	13.3インチワイドSDプレーヤー
型番	CF-100H	CF-133A
仕様		
・LCDパネル	TET(LEDバックライト)	TET(LEDバックライト)
・画面サイズ	10.1インチ/16:10	13.3インチ/16:10
・画素数	1024×600×3(RGB)	1280×800×3(RGB)
・輝度	250cd/m <sup>2</sup>	250cd/m <sup>2</sup>
・視野角(上下左右)	50/60/70/70	60/60/75/75
・使用電源	DC12V	DC12V
・消費電力	≦8.2W	≦10.3W
・OSD言語	英語	英語
・再生メモリーカード	SD/USB	SD/USB
・スピーカー	2W×2	2W×2
・本体スイッチ	POWER/VOLUME(UP/DOWN)	
・モニタースタンド	本体内蔵(折りたたみ式)	本体内蔵(折りたたみ式)
・取付穴位置	取付金具穴 VESA75×75mm(M3)	
・動作温度	0°C~45°C	0°C~45°C
・保存温度	-10°C~60°C	-10°C~60°C
・重量	600g	950g
・外形寸法(幅×高さ×奥行) ※	254(W)×172(H)×28.5(D)mm	315(W)×221(H)×34(D)mm
・ACアダプター	入力:AC100V-240V 50/60Hz 出力:DC12V/2Aまたは5A	入力:AC100V-240V 50/60Hz 出力:DC12V/2Aまたは5A
・再生メモリーカード容量	2GB-8GB(SDHC)	2GB-8GB(SDHC)
・再生フォーマット	MP3,AAC,AC3,WMA JPEG,MPEG1,MPEG2,MP4,AVI,M2TS	
・音声出力	1系統(ミニピンジャック、ステレオ)	
機能		
オートパワーオン	○	○
自動再生	○	○
オートリピート機能	○	○
シングルリピート機能	○	○
ファルダールリピート機能	×	×
ラストメモリー機能	○	○
タイマーモード	○	○
USBコピー機能	○	○
電子ボリューム機能	○	○
画面サイズ切替機能	○	○
スイッチホールド機能	×	×
音声出力	○	○
カード盗難防止機能	○	○
インジケータ(LED表示)	○	○
付属品		
1.ACアダプター(PSE)	○	○
2.モニタースタンド	○(折りたたみ式)	○(折りたたみ式)
3.リモコン(電池入)	○	○
4.メディアカバー、ネジ(盗難防止用)	○	○
5.取扱説明書	○	○

※突起物は入りません

# 再生フォーマット

## コーデック (映像)

Codec	Profile@Level	最大解像度	最大フレームレート
MPEG1		1920×1080	30fps
MPEG2	Main@High		
MPEG4	SP/ASP		
H.264	Baseline/Main/High@4.1		

## コーデック (音声)

Codec	Profile@Level	最大ビットレート	最大サンプリングレート
MP3	ALL	320kbps	48000Hz
WMA	Standard	384kbps	
AAC		448kbps	
AC	AC3のみ	640kbps	

## 映像 + 音声 (コンテナ形式：拡張子)

コンテナ	Audio	Video	最大ビットレート
MPG	MP2/MP3	MPEG1/2	20Mbps
M2TS	MP3/AAC/AC3	H.264	10Mbps
	MP3	MPEG2	20Mbps
MP4	MP3/AAC/AC3	H.264	10Mbps

動画の再生がスムーズでない時はビットレートを下げて下さい。  
音ズレが発生するときは、エンコード時に調整を行って下さい。

## 静止画

Photo	最大解像度	Profile
JPEG	300M ピクセル *1	Baseline
BMP	2.5M ピクセル	ALL
GIF	2.5M ピクセル	87a/89a
PNG	2.5M ピクセル	ALL

\*1：全画面表示をさせる時の最大解像度は下記の通りになります。

CF-100H：10240×6000 ピクセル

CF-133A：12800×8000 ピクセル

Adobe Illustrator で書き出した JPEG ファイルは再生できません。

書き出した JPEG ファイルをペイントや Photo Shopなどで開き、JPEG形式で再度保存すると F-1 で再生が出来る様になります。(プロパティーでビットの深さが 32 だと再生しません)

# 不可視ファイルの除去

Mac OS を使用して USB などにコピーすると不可視ファイルも一緒にコピーされます。  
Mac OS で必要なファイルの為、不可視ファイルを入れない状態でのコピーは出来ません。

本機では不可視ファイルが SD カード内に入っていると再生が停止するなどの不具合が発生します。  
下記の手順に従って不可視ファイルを SD カードから取り除いてください。

コピーしたストレージメディアから不可視ファイルを取り除く方法は Windows 機を使用するか、アプリケーションソフトを入れる必要が有ります

## 1. アプリケーションソフトを使用する方法 (Mac OS 10.5 以降の OS)

- ①Eject for Windows を Mac にインストールしデスクトップまたは Dock に置きます。



- ②USB メモリのアイコンを Eject for Windows にドラッグ & ドロップします。



- ③USB メモリ内の Windows では不要のファイルは削除された上で、USB メモリのアイコンはデスクトップからなくなります。  
(USB メモリは物理的に取り外せる状態になっています)
- ④USB メモリを Mac から取り外します。  
取り外した USB メモリは Mac で確認しないで下さい。  
除去した不可視ファイルが再び生成されてしまいます。

このアプリケーションの URL

<http://www011.upp.so-net.ne.jp/decafish/EjectForWindows/EjectForWindowsJ.html>

# 不可視ファイルの除去

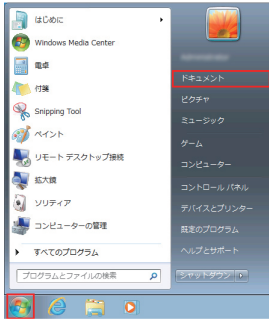
## 2.Windows PC での除去

①Windows の設定を変更し隠しファイルが表示できる様にします。

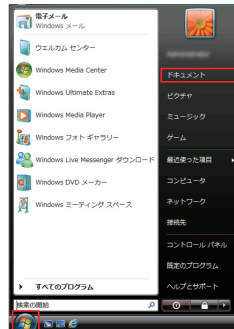
【Windows7、 Windows Vista】

1. スタートボタンの  をクリックし右側に表示される”ドキュメント”をクリックします。

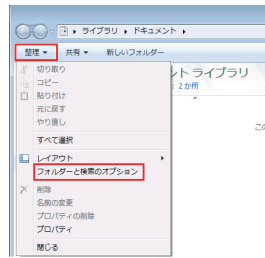
2.”整理”をクリックし”フォルダーと検索オプション”をクリックしてフォルダーオプションを画面表示します。



Window7

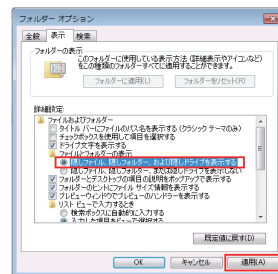
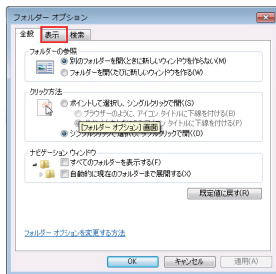


Window Vista

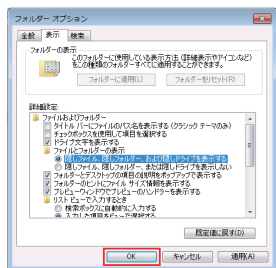


3.”フォルダーオプション”画面の”表示”タブをクリックします。

4.”詳細”設定ボックス一覧で”ファイルとフォルダーの表示”の下にある”隠しファイル、隠しフォルダー、およびドライブを表示する”をクリックし”適用”ボタンをクリックします。



5.”OK”ボタンをクリックし”フォルダーオプション”画面を終了します。



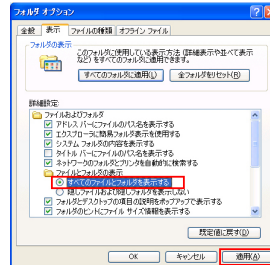
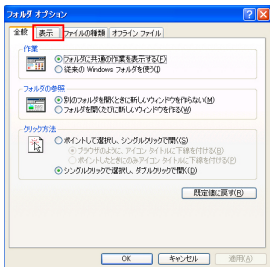
# 不可視ファイルの除去

【Windows XP】

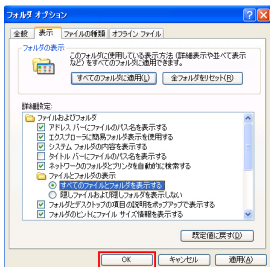
1. スタートボタンをクリックし右側に表示される “マイドキュメント” をクリックします。
2. ツールメニューから “フォルダオプション” をクリックして “フォルダオプションを表示” させます。



3. “フォルダオプション” 画面の “表示” タブをクリックします。
4. “詳細設定” ボックス一覽で “ファイルとフォルダの表示” の下にある “すべてのファイルとフォルダを表示” ボタンをクリックします。



5. “OK” ボタンをクリックし “フォルダオプション” 画面を終了します。



- ② USB メモリや SD カードなどのストレージメモリを開き不可視ファイルを削除します。  
(下図の様に先頭が . で始まるファイルやフォルダ)





## 製品保証書

モデル名	<input type="checkbox"/> CF-100H 10.1 インチワイド SD プレーヤー		
	<input type="checkbox"/> CF-133A 13.3 インチワイド SD プレーヤー		
保証期間	お買い上げ日より1年間		
ご購入日			
お客様お名前			
ご住所			
台数			
S/NO			
販売店名			
住所			
TEL		FAX	

## 無料修理規定

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、無料修理させていただきます。
  - 保証期間内に無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上お買い上げの販売店にご依頼ください。
- 期間内でも次の場合には原則として有償修理とさせていただきます。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷
  - 火事、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - 船舶及び車載等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - 本書のご提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内において有効です。
- 本書は再発行しませんので大切に保管してください。

発売元

アイテム株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-60-10 浜町公園ビル5F  
ご相談窓口 TEL:03-5614-9335 FAX:03-3664-9295

URL <http://www.iteming.jp> Mail [info@iteming.jp](mailto:info@iteming.jp)

20150529